

はじめに

最近、1台の車を複数の人が共同使用するカーシェアリングがマスコミでしばしば取り上げられるようになった。

駐車場不足に悩む集合住宅の人々、利用頻度の低い車の購入・維持のための支出を減らしたいと思っている人々、また、環境問題への関心が高く、車の賢い使い方の必要性を感じている人々にとって、カーシェアリングは有望な選択肢であろう。

しかしながら、わが国におけるカーシェアリングへの取り組みは数年前に始まったばかりであり、参加したくても既存のカーシェアリング運営組織（企業、NPO等）のサービスを享受できない地域がほとんどである。それならば、と奮起して自分たちで始めようとする、法規制の厳しさに直面することになる。カーシェアリングを事業として行う場合、レンタカー事業の許可取得が要求される上、レンタカーに準じた管理、点検等の義務が課されるため、初期投資や運営費がかさみ、小規模での実施が難しいのが現状である。

そうした中、2004年5月に埼玉県志木ニュータウンの住民グループが、レンタカー事業にあたらぬカーシェアリングの許可を初めて取得した。集合住宅の住民5人が1台の車を共同利用し、共同で管理・運営する「手作りカーシェアリング」である。この方式は、法規制が比較的緩やかで、小規模でも取り組みやすいのが特徴であり、カーシェアリング・ニーズのある市民のための一つの選択肢として確立されることが望まれる。一方、この方式が全国で散見されるようになれば、カーシェアリングの認知度を高め、事業としてのカーシェアリングの普及を早めることも期待される。

このような考えから、当財団は、志木の住民グループの取り組みを支援し、その普及方策を検討するために2004年度、有識者や志木のグループ・メンバーからなる「手作りカーシェアリング懇談会」（名簿次ページ）を設置し、運営してきた。そこでの議論や志木の事例から得られた知見をもとに、普及のためのツールとして作成したのが本書である。

本書が活用され、志木に続く手作りカーシェアリングの取り組みが各地に広がることを期待する。

交通エコロジー・モビリティ財団
会長 井山 嗣夫

「手作りカーシェアリング」懇談会 名簿

(敬称略)

(座長) 青木 英明 共立女子大学家政学部 助教授

高山 光正 シーイーブイシェアリング(株) 執行役員

平石 浩之 (株)日本能率協会総合研究所社会環境研究本部 主任研究員

石山 岳瑠 早稲田大学大学院理工学研究科交通計画浅野研究室

<志木の輪> (五十音順)

石川 尚志 特定非営利活動法人志木の輪 理事

唐津 弘志 特定非営利活動法人志木の輪

吉田 直樹 特定非営利活動法人志木の輪 理事・事務局長

<事務局>

加藤 信次 交通エコロジー・モビリティ財団 交通環境対策部長

市丸 新平 交通エコロジー・モビリティ財団交通環境対策部 担当課長

本書の執筆分担

I. 入門編

1. ~ 4. 高山/青木

5. 6. 青木/高山

II. 準備編

1. 2. 平石

3. (1) ~ (11) . 石山

3. (12) 市丸

4. 5. 6. 平石

7. 市丸

III. 運営編 市丸

IV. 事例編 吉田

表紙デザイン: 青木

手作りカーシェアリング マニュアル

目次

はじめに

I. 予備知識編	1
1. 見直してみませんか？ 車の使い方	1
2. カーシェアリングとは	2
3. 欧米では	3
4. カーシェアリングのメリット	4
5. カーシェアリングの2つの方式	7
6. 手作りカーシェアリングのすすめ	10
II. 準備編	13
1. 幹事グループの結成	13
2. ニーズの把握	14
3. 運営方法の決定	18
4. 収支計画の作成	27
5. 運営開始スケジュールの作成	31
6. 参加者募集	32
7. 行政上の手続き	37
III. 運営編	49
1. 課題への対応	49
2. メンバー等の変更と行政手続き	49
IV. 事例編 ～志木「手作りカーシェアリング」	51
1. 手作りカーシェアリング 初年度の実施内容	51
2. 初年度運営実績	52
3. カーシェアリングの動機・目的	53
4. 志木ニュータウンはどんなところか	54
5. 開始までの取り組み	54
6. 開始後	60
7. その他所感	62
◆ 参考文献	63
◆ カーシェアリング関連連絡先一覧	64
◆ 手作りカーシェアリング関連新聞記事	66
◆ 手作りカーシェアリング マニュアル付録 CD-ROM 収録内容	71